

市民のごみ減量やリサイクルに関する意識、行動アンケート調査

Q 1 あなたは、地球の温暖化、熱帯雨林の減少や砂漠化の進展など地球環境問題に関心がありますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 関心がある 2. ある程度関心がある 3. あまり関心がない 4. 全く関心がない

Q 2 現在、地球上の二酸化炭素の量が増加し、気温が徐々に上昇する地球温暖化が急速に進んでいます。あなたが、地球温暖化防止のために行っていくべきであると思われるものは何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. バスや電車などの公共交通機関や徒歩・自転車を利用し、マイカーの使用を控える
2. 照明やテレビをこまめに消したり、冷暖房を控えめにする
3. 白熱電球の代わりに電球型蛍光灯を使用する
4. ごみの減量化に取り組む（食べ残しの削減、使い捨て商品の抑制、ものの長期使用など）
5. 缶、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装などの分別・リサイクルに取り組む
6. 太陽熱温水器や太陽光発電を利用する
7. 省エネルギー型の家電製品を利用する
8. 住居の断熱効果を高める
9. 環境（地球温暖化）について学ぶ

Q 3 あなたは、ごみ問題やリサイクルの取組に関心がありますか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

1. 関心がある 2. ある程度関心がある 3. あまり関心がない 4. 全く関心がない

Q 4 現在、ごみ問題においては様々のことがらについて関心がもたれています。あなたの関心のあることがらを教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. ごみ問題やリサイクル全般
2. ごみの焼却削減による温室効果ガスの削減
3. ごみを資源として活用することの重要性（缶・びん・ペットボトル、プラ製容器包装などのリサイクル）
4. バイオマス（※）資源の有効活用（生ごみの堆肥化、バイオガス化など）
5. ごみ焼却によるダイオキシンの発生や環境への影響
6. 埋立地の不足
7. ごみ処理に係る費用
8. その他（具体的に：_____）

※再生可能な生物由来の資源（生ごみ、紙ごみ、廃木材など）で化石資源（石油、石炭など）を除いたもの

Q 5 ごみ問題に関する以下の情報は、主に何を参考としていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1 京都市のごみ分別ルール（家庭ごみ、資源ごみの出し方、拠点回収、コミュニティ回収制度の概要など）

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 家族
2. 近所（町内会、自治会など）の人
3. 近所（町内会、自治会など）の回覧
4. 友人・知人（学校・職場）
5. 新聞・テレビ・ラジオ
6. 市の広報（京のごみ減量事典、啓発チラシなど）
7. 市民しんぶん
8. 地域やマンションの掲示板
9. インターネットのホームページ
10. ごみ収集ステーションの掲示板（まち美化事務所の啓発）
11. その他（具体的に：_____）

2 ごみを減らすための工夫に関する情報（店頭回収、リユースびん、フリーマーケット、修理・修繕などの情報）

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 家族
2. 近所（町内会、自治会など）の人
3. 近所（町内会、自治会など）の回覧
4. 友人・知人（学校・職場）
5. 新聞・テレビ・ラジオ
6. 市の広報（京のごみ減量事典、啓発チラシなど）
7. 市民しんぶん
8. 地域やマンションの掲示板
9. インターネットのホームページ
10. ごみ収集ステーションの掲示板（まち美化事務所の啓発）
11. その他（具体的に：_____）

Q 6 あなたは、ごみ問題に関する学習会やイベント、ごみ処理施設見学会などに参加したことがありますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

1. 参加したことがある 2. 参加したことはない

参加した学習会やイベントなどの内容について教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. ごみ減量、分別・リサイクルに関するもの（プラ製容器包装の分別方法など）
2. ごみ処理施設の見学
（焼却工場（クリーンセンター）、缶・びん・ペットボトルの中間処理施設（リサイクルセンター）など）
3. 体験教室（ごみを減らすためのエコクッキング、せっけんづくり、チラシを使ったリユース工作など）
4. その他（具体的に：_____）

参加しなかった理由についてあてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 時間、場所などがあわなかった
2. 内容が希望するものではなかった
※希望する内容があれば記入してください（具体的に：_____）
3. そもそも参加する気がない（興味がない）
4. その他（具体的に：_____）

Q7 町内会、自治会などが自主的にごみ減量や環境学習などに取り組む「地域ごみ減量推進会議」（※1）や古紙類などのリサイクルに取り組む「コミュニティ回収制度」（※2）について、あなたは知っていますか。

※1 町内会や自治会などが中心になって自主的に買い物袋の持参運動、フリーマーケットやバザーの開催、使用済みてんぷら油の回収など、ごみ減量・リサイクル活動を実施している。（平成20年12月末現在 114団体）

※2 町内会や自治会などが中心となって古紙類、古布、缶などの資源化物の回収・リサイクル活動を実践している。（平成20年12月末現在 1,454団体）

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 知っている（参加している） | 2. 知っているが、参加していない |
| 3. 名前を聞いたことはあるが、よく知らない | 4. 全く知らない |

1あるいは2と回答いただいた方にお尋ねします。あなたが知っているまたは参加している取組について教えてください。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | | |
|---------------|---------------|-----------|
| 1. 地域ごみ減量推進会議 | 2. コミュニティ回収制度 | 3. 1と2の両方 |
|---------------|---------------|-----------|

2あるいは3と回答いただいた方にお尋ねします。あなたは、今後「地域ごみ減量推進会議」や「コミュニティ回収制度」など地域で取り組むごみ減量や分別・リサイクル活動に参加したいと思いますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | | | |
|------------|----------------|------------|----------|
| 1. ぜひ参加したい | 2. 機会があれば参加したい | 3. 参加したくない | 4. わからない |
|------------|----------------|------------|----------|

Q8 あなたは、地域でのごみ減量、リサイクル活動を活性化するためには、京都市によるどのような取組が必要と思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. 取組状況や活動内容など様々な情報の提供 | |
| 2. 地域活動をうながす働きかけ（きっかけづくり） | |
| 3. 職員の派遣やノウハウの講習などの人的な支援 | |
| 4. 活動に対する補助金の支給などの経済的な支援 | 5. 特にない |
| 6. その他（具体的に：_____） | |

Q 9 家庭ごみ有料指定袋制，プラスチック製容器包装分別収集の全市拡大により，有料化前と比較すると家庭ごみ（黄色袋）が約 20%，資源ごみ（缶・びん・ペットボトル）が約 24%減量するとともに，1 年間で約 10,000 トンのプラスチック製容器包装が収集されるなど，着実にごみの減量やリサイクルが進んでいます。

あなたは，上記のようなごみ減量効果について知っていましたか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 新聞記事や市民しんぶんなどで知っている | 2. 知らない（初めて聞いた） |
|------------------------|-----------------|

Q10 あなたは，家庭ごみ有料指定袋制の実施に伴い，ごみ減量や分別・リサイクルについての取組がどのように変わりましたか。

〔あてはまるもの 1 つに○印〕

- | |
|--|
| 1. 紙箱をつぶす，切る，ごみを詰めるなど，ごみのかさを減らすようになった |
| 2. マイバッグの持参や包装の少ない商品を買うなど，買い物の仕方が変わった |
| 3. 缶・びん・ペットボトル，プラスチック製容器包装の分別を積極的に行うようになった |
| 4. 集団回収，民間古紙回収，店頭回収などを積極的に利用するようになった |
| 5. あまり変わっていない |
| 6. その他（具体的に：_____） |

Q11 あなたは，市域全体でごみ減量，分別・リサイクルをさらに進めていくためには，京都市がどのような施策に取り組んでいくことが必要であると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | |
|----------------------------------|
| 1. ごみ減量や分別・リサイクル効果に関するデータなど情報の発信 |
| 2. ごみ減量を促進するための施策や仕組みづくりの強化 |
| 3. 分別品目の拡大（具体的な分別品目：_____） |
| 4. 有料指定袋の料金改定によるさらなるごみ減量の促進 |
| 5. 特にない |
| 6. その他（具体的に：_____） |

Q12 あなたは日常生活の中で、ごみの発生抑制やリユース（再使用）について、どの程度実行していますか。

以下のそれぞれの行動について、①～⑤のうち、あてはまるものを選んで○印をつけてください。

① いつも実行している	② 十分とは言えないが 実行している	③ あまり 実行していない	④ 全く実行していない	⑤ わからない
----------------	--------------------------	---------------------	----------------	------------

- | | |
|--|-----------|
| ア 使い捨て商品は買わない | 1—2—3—4—5 |
| イ すぐに流行遅れとなったり、飽きたりしそうな物は買わない | 1—2—3—4—5 |
| ウ 洗剤などは詰め替え容器を使用した商品を買う | 1—2—3—4—5 |
| エ ビール等はリユースびん（お店に返せば何度も使われるびん）を選ぶ | 1—2—3—4—5 |
| オ 買い物袋を持参し、レジ袋をもらわない | 1—2—3—4—5 |
| カ 野菜や果物は、ばら売り・皿売り等容器の少ないものを選ぶ | 1—2—3—4—5 |
| キ 野菜や果物は、量り売りを利用する（まとめてパック・袋に入っているものではなく自分で必要な数・量を選んで買う） | 1—2—3—4—5 |
| ク お酒、ワイン、ミネラルウォーター等は量り売り（自分で容器を持参）を利用する | 1—2—3—4—5 |
| ケ 日用雑貨で包装を断ったり、テープや帯包装など、簡素な包装を依頼する | 1—2—3—4—5 |
| コ トレイ等の不要な包装は、お店に置いてくる | 1—2—3—4—5 |
| サ 電気製品や家具等を購入する時に、長く使えそうなものを優先して選ぶ | 1—2—3—4—5 |
| シ できるだけリサイクルショップやフリーマーケットを利用する | 1—2—3—4—5 |
| ス たまにしか使わない物はレンタルを活用する（ベビー用品、旅行・レジャー用品など） | 1—2—3—4—5 |
| セ 不要な物は、インターネットオークションに出す | 1—2—3—4—5 |
| ソ 再生原料で作られたリサイクル製品を購入する | 1—2—3—4—5 |
| タ 食事を食べ残さないようにする | 1—2—3—4—5 |
| チ 冷蔵庫の中などをよく見て食品を購入する | 1—2—3—4—5 |
| ツ 食事を作りすぎないようにしたり、生ごみを少なくする料理方法を心がける | 1—2—3—4—5 |
| テ 不要なダイレクトメールの受取りを拒否する（赤字で受け取り拒否と書いてポストに戻す） | 1—2—3—4—5 |
| ト 電池は充電式のものを使用する | 1—2—3—4—5 |
| ナ 電気製品や家具等が壊れたら、買い換えるよりも修理することを考える | 1—2—3—4—5 |

※その他にもあればご記入ください。

（具体的に：_____）

Q13 あなたは日常生活の中で、リサイクルについて、どの程度
実行していますか。

以下のそれぞれの行動について、①～⑤のうち、あては
まるものを選んで○印をつけてください。

① いつも実行している	② 十分とは言えないが 実行している	③ あまり 実行していない	④ 全く実行していない	⑤ わからない
----------------	--------------------------	---------------------	----------------	------------

ア 缶，びん，ペットボトルをきちんと分別して，決められ
たごみの日に出す

1—2—3—4—5

イ プラスチック製容器包装をきちんと分別して，決められ
たごみの日に出す

1—2—3—4—5

ウ 小型金属類，スプレー缶をきちんと分別して，決められ
たごみの日に出す

1—2—3—4—5

エ 牛乳パック，食品トレイ等をお店や市の施設にある回収
箱に出す

1—2—3—4—5

オ 資源ごみの日や店頭・拠点回収に出す缶・びん，ペット
ボトル等は容器の中を洗い，ふたやラベルを外す

1—2—3—4—5

カ 新聞（広告含む。），雑誌，段ボールは集団回収や民間
回収業者（ちり紙交換など）に出す

1—2—3—4—5

キ 古着，古布は，集団回収や民間回収業者（ちり紙交換など）に出す

1—2—3—4—5

ク 使用済みてんぷら油を地域の回収拠点に持っていく

1—2—3—4—5

ケ 使用済み乾電池はお店や市の施設にある回収箱に出す

1—2—3—4—5

コ 使用済み蛍光管はお店や市の施設にある回収箱に出す

1—2—3—4—5

サ 生ごみを堆肥化して，土に戻している

1—2—3—4—5

シ 電動式生ごみ処理機を利用している

1—2—3—4—5

ス 使えなくなった物は他の用途で利用する（古着は雑巾に
するなど）

1—2—3—4—5

※その他にもあればご記入ください。

（具体的に：_____）

Q14 現在、京都市では新しいごみ処理基本計画の策定を進めています。

その中で、特に2R（発生抑制や再使用）（※）の促進を図るためには、環境教育・学習、普及啓発やごみが発生しない仕組みづくりが必要であると考えています。

あなたは具体的にどのような取組が必要であると思いますか。

以下の項目について、①～④のうち、あてはまるものを選んで○印をつけてください。

※発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再資源化（リサイクル）の3Rのうち、
ごみの発生プロセスの上流部分である発生抑制、再使用の2つのRをより重視する考え方

① 必要	② どちらかといえば 必要	③ あまり必要でない	④ 全く必要ない
---------	---------------------	---------------	-------------

1 環境教育・学習、普及啓発

- | | |
|--|---------|
| ア 学区、町内会など地域単位でのごみの減量に関する情報の提供や取組の支援 | 1—2—3—4 |
| イ ごみ減量に取り組む市民や町内会などに対する表彰やその拡大の支援 | 1—2—3—4 |
| ウ ふれあいまつり、美化活動など地域のイベントなどを活用した親しみやすいごみ減量についての啓発 | 1—2—3—4 |
| エ 保育所、幼稚園、学校などでの環境教育や親子で学べる環境学習の充実 | 1—2—3—4 |
| オ ごみ減量、分別・リサイクルに関する相談会、学習会の実施や住民同士での情報交換などの促進 | 1—2—3—4 |
| カ ごみ減量に積極的に取り組むリーダーやボランティアの養成・支援 | 1—2—3—4 |
| キ 市民と京都市が連携を図り、ごみ減量に関する取組や意見交換を行っていく仕組みづくり（まち美化事務所の利用促進など） | 1—2—3—4 |
- ※その他にあればご記入ください

（具体的に：_____）

2 ごみが発生しない仕組みづくり

- | | |
|--|---------|
| ク 製造者・販売者による修理など長く使える商品開発 | 1—2—3—4 |
| ケ 製造者・販売者による量り売り、ばら売りなどごみ減量を優先した販売方式 | 1—2—3—4 |
| コ 市民のマイバッグの持参、簡易包装の選択に対する経済的な特典の付与（エコポイント、エコマネー（地域通貨）など） | 1—2—3—4 |
| サ 家電製品、家具、自転車などの修理体制 | 1—2—3—4 |
| シ リース・レンタルやリサイクルショップに関する情報の提供 | 1—2—3—4 |
| ス 保育所、幼稚園、学校などでの制服や学習用品や本などのリユース活動の推進 | 1—2—3—4 |

※その他にあればご記入ください

（具体的に：_____）

■ 分別・リサイクルの拡大について

新しいごみ処理基本計画の中では、生ごみ、汚れた紙ごみなどのバイオマス資源の有効活用やリサイクルや適正処理の地域拠点となる拠点回収制度の拡大を図ることに重点を置いています。

1 バイオマス資源の有効活用について

京都市では、生ごみや汚れた紙ごみを分別収集（週2回）し、バイオガス化によりエネルギーとして活用（発電）するとともに、地域に堆肥化装置を設置し、住民の皆さんが生ごみを持参・堆肥化するモデル実験を実施しています。

※モデル実験の詳細については、同封のパンフレットをご覧ください。

Q15 あなたは、このようなバイオマスの利活用（バイオガス化、堆肥化など）に関するモデル実験についてどう思いますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------|
| 1. 関心がある | 2. あまり関心がない | 3. まったく関心がない |
| 4. はじめて聞いたのでわからない | | |

Q16 もし、将来、上記のようなモデル実験が全市で実施されれば、分別・リサイクルに協力しますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 積極的に協力する | 2. なるべく協力する | 3. あまり協力しない |
| 4. 協力しない | 5. わからない | |

2 拠点回収制度について

京都市では、紙パック（294箇所）、乾電池（82箇所）、蛍光管（227箇所）、リユースびん（79箇所）、使用済みてんぷら油（1,332箇所）の各品目について、区役所や市内の店舗に設置された回収ボックスまで市民の皆さんが持参し、リサイクル（リユース）を行う拠点回収制度を実施しています。 ※（ ）内は平成20年12月末現在の拠点数

Q17 あなたは、この制度をこれまで利用したことはありますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. よく利用する | 2. 時々利用する |
| 3. あまり利用しない | 4. 利用しない（場所を知らない） |
| 5. 制度そのものを知らない | |

→ 1 あるいは2と回答いただいた方にお尋ねします。持っていかれた品目について教えてください。
あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | | | | | |
|---------|--------|--------|-----------|--------------|
| 1. 紙パック | 2. 乾電池 | 3. 蛍光管 | 4. リユースびん | 5. 使用済みてんぷら油 |
|---------|--------|--------|-----------|--------------|

Q18 あなたは、拠点回収制度を多くの市民の方に利用してもらうためには、どのようなことが必要であると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 1. 回収品目や場所などの情報の充実 | 2. 回収品目の拡大 |
| 3. 配置場所（拠点数）の拡大 | 4. 多くの品目を1個所で回収できる体制 |
| 5. 回収に加え、回収物がどのようにリサイクルされているかなどの情報の提供 | |
| 6. 特になし | |
| 7. その他（具体的に：_____） | |

2 と回答いただいた方にお尋ねします。拠点回収の品目として新たにどのようなものを望みますか。あてはまるものもすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | | | | |
|----------------------|--------|----------------------|--------|
| 1. 生ごみ | 2. 剪定枝 | 3. 古紙類（新聞、雑誌、段ボール） | 4. 古布類 |
| 5. 商品プラスチック（容器包装以外） | | 6. 小型電子機器（希少金属を含むもの） | |
| 7. 刃物、塗料、薬剤などの有害・危険物 | | | |
| 8. その他（具体的に：_____） | | | |
- ※1, 2については堆肥化装置などを設置

3 と回答いただいた方にお尋ねします。拠点回収については、どのような場所だと便利ですか。あてはまるものもすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | |
|-------------------------------|
| 1. 最寄りのコンビニ、スーパー、ホームセンターなどの店舗 |
| 2. 行政機関（まち美化事務所、市役所、区役所など） |
| 3. 最寄りの小学校、中学校、集会所など地域の拠点施設 |
| 4. その他（具体的に：_____） |

3 有害・危険物ごみについて

現在、京都市では、刃物、塗料、薬剤、在宅医療系ごみ（注射針など）など家庭から排出される有害・危険物ごみ（収集、処理時に危険などを伴うごみ）の回収システムを検討しています。

Q19 あなたは、これまでに有害・危険物ごみの排出に困ったことはありますか。

〔あてはまるもの1つに○印〕

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. ある（販売店に引取を断られた） | 2. ある（その理由：_____） |
| 3. ない | |
| 4. 有害・危険物ごみを排出したことがない | |

1あるいは2と回答いただいた方にお尋ねします。その品目について教えてください。あてはまるものもすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

- | | | |
|--------------------|----------------|--------------|
| 1. 自動車・自動二輪車用バッテリー | 2. 劇薬・毒物などの薬品類 | |
| 3. 農薬（園芸用など） | 4. 塗料・溶剤 | 5. 刃物・カミソリ |
| 6. 灯油・ガソリンなどの石油類 | 7. 消火器 | 8. 注射針などの医薬品 |
| 9. その他（具体的に：_____） | | |

Q20 あなたは、今後、有害・危険物ごみについてどのような回収システムが必要だと思いますか。あてはまるのもすべて選んでください。

〔あてはまるものすべてに○印〕

1. 製造・販売事業者による回収（スーパーやホームセンターなどでの回収）
2. 行政機関（まち美化事務所、区役所など）を拠点とする回収
3. 最寄りの小学校、中学校、集会所など地域の拠点施設での回収
4. 個別申込みによる有料収集
5. その他（具体的に：_____）

その他にも強化すべき取組があればご記入ください。

Q21 ごみ減量、分別・リサイクルを進めていくためには、市民、事業者、京都市がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に連携し取り組むことが必要であると考えています。

市民、事業者、京都市の果たすべき役割について、あなたのご意見、ご要望、ご提案等あれば、ぜひご記入ください。

区分	記入欄（ご意見、ご要望、ご提案等）
市民	
事業者	
京都市	

